

浅井町ふれあいたより



1月号

重点施策 「安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成」 発行日 平成31年1月1日
発行者 浅井町地域づくり協議会 一宮市浅井町前野字郷西 85(浅井町出張所)
ホームページ 138azai.org(検索「浅井町地域づくり」)



新年のごあいさつ

浅井町地域づくり協議会 会長 和田 勝美

新年あけましておめでとうございます。皆様方には希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。地域づくり協議会も発足して6年が過ぎ、提案事業も今年がいよいよ最後の3年目を迎えます。その間、防災に関する事業を優先し、防災講演会の開催、防災資器材の町内配布、町内防災リーダーの育成等に重点を置き、併せて浅井町独自の「防災マップ」も作成し、次年度中に全戸配布する予定です。また浅井町にある名勝・旧跡・古墳・天然記念物などの文化財を掲載した「史跡マップ」も、近々、浅井4小中学校はじめ皆様方にも配布いたします。本年も安全で安心なまちづくりと子どもたちの健全育成に、地域づくり協議会役員一同連携を密にし、各団体との一層の連携を図りながら地域の発展・振興に努めてまいります。本年も引き続き、浅井町地域づくり協議会に格別のご理解とご協力を宜しく願いして、新年のごあいさつと致します。本年も何卒よろしく申し上げます。

「笑顔あふれる学校」

一宮市立浅井南小学校 校長 吉峯 博司

本校では、毎週月曜日に全校朝礼を行っています。その中では必ず、全校児童と教職員への校長講話の時間をいただいておりますが、いつも最後に、「笑顔がいっぱい見られる学校にしましょう。」と言って話を終わります。11月10日(土)に実施された学習発表会のスローガンは、「とどけよう！ 自分の笑顔 みんなの笑顔」でした。このスローガンは、全校児童が応募して決まったものですが、ここにも「笑顔」という言葉が使われていました。学習発表会当日は、多くの保護者や家族の方をはじめ、地域の方々や来賓の皆様が、参観にいらっしゃいました。日ごろからのお支えに感謝申し上げます。

ここで、参観された方の感想(抜粋)を紹介します。

- 1年生：初めての舞台、みなさんととても元気よく演じていました。
- 2年生：楽しく九九が覚えられてよい演目ですね。
- 3年生：細かいところまで役になり切っていて感動しました。
- 4年生：子どもの内面がよく描写されていました。最後のカノン(足踏み)がすばらしい。
- 5年生：とても見ごたえのあるミュージカルでした。最後の合唱は55人とは思えない声量で、心に響く素敵なハーモニーでした。
- 6年生：歴史の出来事の有名な場面がよく描写されていました。さすが6年生の演技ですね。歌がとてもすばしかったです。
- 全体：どの学年もそれぞれの学び、教えにつながるもので、学習



発表会の大きな成果を感じました。

「行事を通して、子どもたちは成長する」と言われます。子どもたちはお互いに協力して1つのものを作り上げることで、達成感や成就感を味わい、自信をつけていくと考えるからです。一方で、子どもたちへの指導を通して、教職員は力量を高めていきます。このように、みんなで一つの目標に向かい、笑顔がいっぱい見られるよりよい学校づくりを進めてまいります。「大人が協力すれば、子どもたちは必ずよくなる」と考えます。新年を迎え、児童が心も体も元気で過ごすことができるよう、引き続き温かい声かけや見守りにご協力をよろしくお願いいたします。

「行事を通して、子どもたちは成長する」と言われます。子どもたちはお互いに協力して1つのものを作り上げることで、達成感や成就感を味わい、自信をつけていくと考えるからです。一方で、子どもたちへの指導を通して、教職員は力量を高めていきます。このように、みんなで一つの目標に向かい、笑顔がいっぱい見られるよりよい学校づくりを進めてまいります。「大人が協力すれば、子どもたちは必ずよくなる」と考えます。新年を迎え、児童が心も体も元気で過ごすことができるよう、引き続き温かい声かけや見守りにご協力をよろしくお願いいたします。

さわやかウォーク

11月18日(日)大野極楽寺公園で第16回「あざいさわやかウォーク」が開催され、多くの町民が参加しました。学校外活動推進委員会と浅井公民館の共催事業で大人から子どもまで役員を含めて約120名の参加者があり、落ち葉散る遊歩道をおしゃべりしながら、総合体育館まで往復5kmのウォーキングをしました。天気にも恵まれ途中汗が出るほどの暖かさの中、参加者は最後に記念品を頂いて、それぞれの帰路につきました。



お菓子作り教室

11月23日(金・祝)浅井公民館調理実習室で学校外活動推進委員会主催の「お菓子作り教室」が開催されました。吉田京湖先生を講師に迎え浅井町の小、中学校のPTA役員さんにお手伝いをお願いし午前23名、午後26名の計49名の小学校高学年の児童が参加。先生の指導で、自分の手でパンをこねたり、ケーキ生地がふわふわになるようにしっかり玉子をハンドミキサーで攪拌したりと子ども達は班の友達と力を合わせて作業を進めていました。特に焼きあがったケーキをカットしたり、生クリームをドーム状に塗る作業はどの子も真剣に取り組んでいました。将来パティシエになる子もいるかも。



三世代グラウンドゴルフ大会・親子凧作り教室

12月1日(土)大野極楽寺公園で「三世代交流グラウンドゴルフ大会」が学校外活動推進委員会と浅井公民館の共催で開催されました。小学生の児童から両親そしておじいちゃん、おばあちゃんという三世代の家族が全員で125名集まり、紅葉が大会を盛り上げる大野極楽寺公園の中で、グラウンドゴルフを楽しみました。また、公園管理棟では公民館主催の「親子凧づくり教室」が開催され、親子26組が思い思いの凧づくりに挑戦。お母さん、お父さんと一緒にマジックで絵を描き、個性豊かな凧を作成し、その後グラウンドで空高くあげて、凧あげの楽しさを満喫しました。

また当日は公民館役員が調理した「おしるこ」が振る舞われて、グラウンドゴルフ大会と凧づくりの参加者の皆さんはおかわりをしてそれぞれの体を温めていました。



三世代グラウンドゴルフ開会式



作品発表 A チーム



作品発表 B チーム

芸能発表会

12月9日(日)浅井公民館2階大会議室で「平成30年度第7回芸能発表会」が開催されました。午前9時15分、綾織公民館長の挨拶のあと、公民館で練習をしている22の文化グループが発表。大正琴から、日本舞踊、吟剣詩舞、手話コーラス、健康体操、キッズダンス、フラダンス、カラオケそして太極拳など、子どもから大人までバラエティ豊かなものでした。

朝早くから会場に集まった町民の皆さんから暖かい盛大な拍手をいただき、どのグループも年1回の発表会に感激。浅井町民の文化水準の高さを示した芸能発表会となりました。



躍動するKID'Sダンス



手話でコーラス



流れるようなフラダンス



会場も一緒に体操